

日記)

余りにもショッキングなことがこの日本で起きた。安倍元総理が逆恨みした者に銃殺されたのである。選挙戦最終番のこの時期の蛮行にすわテロかと一瞬疑ったが、政治的背景はなさそうである。参院選結果を含めての所懐を記す。

開票結果どうだった？

獲得議席			議席			
	合計	選挙区	比例	合計	選挙区	比例
自民	63	45	18	0	0	0
立民	17	10	7	0	0	0
公明	13	7	6	0	0	0
維新	12	4	8	0	0	0
国民	5	2	3	1	0	1
共産	4	1	3	0	0	0
れいわ	3	1	2	0	0	0
社民	1	0	1	0	0	0
N党	1	0	1	5	5	0

- 1 自民が単独で改選過半数を超える議席を獲得
- 2 憲法改正に前向きな自民、公明、維新、国民の4党で3分の2議席を超える
- 3 比例の獲得議席で維新が立憲を上回る

- 1 安倍元首相の逝去は日本にとって国家的損失である。安倍さんが心中期していたであろう諸々の課題解決は途半ばであり、現政権が遺志を継ぐとはいうものの強力なリーダーを失った付けは大きい。
- 2 安倍氏の無念や如何ほどか！
戦後レジームからの脱却を政治信条とする安倍さんにとって、これからという時の無念の死だ。憲法改正、靖国問題、領土問題、戦没者慰霊・遺骨収集、拉致問題、情勢急変に必ず防衛態勢の再構築等々まだまだ安倍元首相の手腕に期待するところ大であっただけに残念だし、何よりも本人がそれを感じている筈だ。
- 3 今回の事件の最大の問題点は、警察の警護ミスにある。余りにも杜撰、緊張感がない、大失態だ。警備当局は猛省すべき。演説すべき場所の選定も重要だ。警護の容易性は無視されているんだろう。警備官の意識改革も重要かもしれない。身を挺してでも警護対象を守るその覚悟が問われている。それとも訓練不足か？
- 4 安倍さんの評価は日本人が考える以上に高い。歴代首相の中で斯くも高い評価を得た者は居ない。その死を惜しむ声が満ち満ちている。日本でも、若い人々が献花している姿に、感動を感じる。日本のマスコミは批判ばかりで、評価してこなかった。一方的なマスコミ報道だったといえる。
- 5 次なる黄金の三年間に何を為すべきか
今回の参戦で自公与党及び改憲勢力が憲法改正発議に必要な議席数を確保した。この三年間に為し得なかったら、永遠に憲法改正は叶わぬだろう。日本の安全保障態勢の抜本的見直しも急務である。安倍さんに期待していただけに残念至極だ。露西亜のウクライナ侵攻で脆弱性が露呈したエネルギー安全保障に再構築が求められる。先進国で電力需給逼迫、信じられぬ。タブーを排した議論をすべきだろう。
与党及び改憲に前向きといわれる政党と小異を捨てて大同に向けて協力して貰いたい。国民の安保感が大きく変化している、今こそ好機だ。それにしても、情勢の変化から目をそむけた所謂左派勢力の衰退は当然だ。
- 6 懸念すべきは、自民党内の勢力構造だ。最大派閥の安倍派が、一致団結して安倍さんの意思の実現に動くか？当面は、集団指導体制にならざるを得ないだろうが、集団指導体制には欠陥・限度がある。次代の新たなリーダーの輩出を望む。とは言え、残念ながら、適任者が見つからぬ。安倍さんも後継者育成までには手が回らなかった。
- 7 この重要な時期に自衛隊出身の現職の参議院議員が落選して議席を得ることが出来な

かったのは残念だ。隊員家族その関係者含めれば楽々当選できる筈であるが！ (F)